

平成26年10月24日

浜田市議会議長 原田義則 様

議員名 牛尾昭



調査研究活動報告書

下記のとおり調査研究のため研修等を行ったので、その結果を報告します。

記

1. 期 間 平成26年10月21日() : ~ :

1. 研修内容 別紙参照

2. 研修先 //

3. 調査経費 40,000 円

(経費内訳)

5. 調査研究活動の概要 //



研修内容

第一部

日本商工会議所の観光振興への取り組みの促進についてときらり輝き観光振興大賞事例発表、基調講演 [地域を磨くとは～由布院からの報告] と題して溝口薫平氏。

第二部

パネルディスカッション [これからの観光のあり方とは]

研修先

主催 日本商工会議所、別府商工会議所、大分県商工会議所連合会

場所 別府国際コンベンションセンター

調査研究活動の概要

現在、日本商工会議所は、観光振興は地域振興と位置づけ三つのテーマを掲げている。

1. 観光まちづくりを牽引する人材の発掘・育成に努めまちづくりと一体となった魅力あふれる観光振興を推進する。

2. オリジナリティのある観光プログラムの創造と普及に向け、地域の多様な人々の連携・協働を積極的に支援する。

3. 地域内の連携のみならず、複数地域間の連携・協働の推進役として、会議所観光ネットワーク（CCI観光NET）を通じた広域観光の推進に努める。

上記三つのテーマは、平成25年事例でいうと自治体との協理事業が大多数を占めており、浜田市の観光政策に非常に参考になった。また、知事や市長、九州経済産業局長を迎えての意見交歓会は、オール大分やオール九州という概念をそれぞれが認識しており、観光産業が次代の柱であるという共通認識を感じた。さらには、産業遺産を観光にという産業観光の提案に魅力を感じ、浜田市における広浜鉄道の遺構の有効利用について示唆を得た。